

「異なる照明条件による感性変動を用いた照明の評価」

研究の被験者募集

研究責任者・実務責任者

所属 眼科 職名 特任講師

氏名 川島素子

連絡先電話番号 03-5363-3972

このたび下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに医学部長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力を願いいたします。本研究への協力に興味のある方は、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

20 歳以上の方。

2 研究課題名

承認番号 20170094

研究課題名 異なる照明条件による感性変動を用いた照明の評価

3 研究実施機関

共同研究機関 研究責任者

慶應義塾大学医学部眼科学教室（主機関） 川島素子

慶應義塾大学理工学部満倉研究室 満倉靖恵

4 本研究の意義、目的、方法

日常生活において、照明は必須のものです。見たいところがよく照らされるとストレスなく快適に見ることができます。しかし、視界を邪魔するグレアという羞明感を生じるような光を出す照明方法の方が広く普及しています。今回、デスクワーク作業において、グレア（羞明）を出す照明方法と、グレアを抑制した照明方法 2 種類の計 3 種類で比較検討し、照明の違いにより人間が感じるストレスや集中度を脳波で測定し、照明の影響がどれだけ関係しているか定量的に明らかにすることを目的としています。

5 協力を願いする内容

3 種類の照明条件のもとで簡単な作業を行ってもらい、各条件での脳波を比較します。

視機能に関わるような疾患がないかどうかの問診に答えていただくとともに、視機能や眼自覚症

状の状態を把握するために、眼表面の簡単な検査（＝ドライアイの評価（生体染色を用いた細隙灯顕微鏡検査））を受けていただきます。

簡易型脳波測定器を装着後、つけたまま、3 種類の照明条件下 (A,B,C) で 同じ課題（クレペリンテストという算数の問題）を行っていただきます。3 種類の条件の順序は選べませんのでご了承ください。1 条件につき 10 分間のテスト時間になります。

開始前と終了後の 2 回、アンケートに答えていただきます。

6 本研究の実施期間

「研究実施許可日」～2019 年 3 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う個人情報は、氏名のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う情報は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 研究にご協力いただいた方の個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

川島素子

1608582 東京都新宿区信濃町 35

03-5363-3972

満倉靖恵

慶應義塾大学矢上キャンパス 26 棟 26-405

〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1

045-566-1718/43148

以上